

第7回 画像センシングシンポジウム チュートリアル講演会

Tutorial Lectures

The 7th Symposium on Sensing via Image Information(SSII2001)

参加案内

<http://ssii.on.arena.ne.jp/>

期日 平成13年6月6日 (水)
場所 パシフィコ横浜 (会議センター301, 302号室)
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

好評をいただいているチュートリアル講演を本年も開催いたします。各分野における第一線の講師陣をお招きいたしました。多数の方に受講していただくために、A スケジュールと B スケジュールと同一内容の講演 (4 講演) を 2 つ設けました。ご参加をお待ちしております。

申込方法、申込先、参加費、支払方法などはシンポジウム参加案内をご参照ください。チュートリアルの受付は定員に達し次第締め切らせていただきます。なお、チュートリアル講演のみの参加はご遠慮下さい。

プログラム

A, Bスケジュールともに 9 : 00 ~ 16 : 50

午前の部

[Aスケジュール] (301号室) 司会 溝口 博 (埼玉大学)
[Bスケジュール] (302号室) 司会 堀 修 (東芝)

講演 (1) Aスケジュール(9:00~10:30) Bスケジュール(10:50~12:20)

渡邊 敏明 氏 (東芝) … 「MPEG-4国際標準方式と動画像符号化技術の概要」

概要：MPEG-4 は 80 年代半ばから盛んに研究され始めた動画像符号化技術が集大成された国際標準方式である。モバイル対応の低レートからハイビジョン対応の高レートまでをカバーし、伝送誤り耐性や任意形状オブジェクトの符号化を実現するなどの新機能も充実している。ここでは、従来からの符号化方式を振り返りながら、MPEG-4 技術の紹介とその商品展開、今後の技術展望などを紹介する。

講演 (2) Aスケジュール(10:50~12:20) Bスケジュール(9:00~10:30)

守田 了氏 (山口大学) … 「スケールスペースとその応用」

概要：多重解像度解析は、初期視覚における視覚情報処理の一つで、コンピュータビジョンや画像処理におけるさまざまな問題を解くために広く利用されている。スケールスペースは多重解像度解析に基づく手法の一種である。画像を階層的に表現するものであり、画像をさまざまな尺度で捉えた画像集合に拡張する。さまざまな尺度で捉えた画像から得られる特徴が階層性を満足するように、線形フィルタと非線形フィルタにもとづく方法が提案されている。これらスケールスペースの基礎理論とコンピュータビジョンや画像処理における幅広い応用に関して述べる。

午後の部

[Aスケジュール] (301号室) 司会 斎藤英雄 (慶應義塾大学)
[Bスケジュール] (302号室) 司会 横山 敦 (ソニー)

講演（3） Aスケジュール(13:30~15:00) Bスケジュール(15:20~16:50)

徐 剛氏（立命館大学）…「写真による手軽な3次元入力とWeb3D」

概要：Web 3D が今後急速に普及するといわれる。その成否の鍵は手軽な 3 次元入力にある。本講演では、普及しつつあるデジカメで撮った写真を入力とする、イメージベースドモデリング&レンダリングのアプローチについて紹介する。画像における特徴点对応に基づく特徴点の3次元座標、カメラの位置姿勢の計算原理、サーフェスモデルの生成とテクスチャの生成のアルゴリズムを説明したあと、「3D-Mode」というシステムのデモを行う。最後にこの分野の最新動向と将来展望を述べる。

講演（4） Aスケジュール(15:20~16:50) Bスケジュール(13:30~15:00)

谷口 倫一郎氏（九州大学）…「PCクラスタを用いた多視点実時間画像処理」

概要：コンピュータビジョンは2次元となってしまった画像情報から元の3次元世界の情報を復元する必要があり、原理的に難しい問題であるが、その問題を解決する方法として、複数のカメラから得られた情報を統合するアプローチが考えられている。多視点の画像処理の大きな問題点は、多数のカメラから得られる膨大な処理をどのように効率的に処理するかという点にある。本講演では、複数のカメラから得られた情報（多視点画像）を実時間で解析するために開発したPCクラスタ（多数のPC・カメラを高速ネットワークで接続したシステム）について紹介する。

シンポジウム参加ご希望の方は下の部分を複写してお使いください。

また、参加費の振込は請求書が届きましてからお願いいたします。

第7回 画像センシングシンポジウム(SSII 2001)参加申込書

該当するものの口に✓をしてください。

(ふりがな) 氏名	所属	部署
連絡先 所在地 〒 _____		
電話 _____	FAX _____	
E-MAIL _____		
参加内容	<input type="checkbox"/> シンポジウム 参加費 一般 20,000円、学生 5,000円 <input type="checkbox"/> チュートリアル 参加費 一般・学生共 6,000円 <input type="checkbox"/> Aスケジュール <input type="checkbox"/> Bスケジュール (チュートリアルは、どちらかのスケジュールを選択してください。 但し、チュートリアルのみ参加はできません。)	
送金総額		円
送金方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日持参 <input type="checkbox"/> その他()	